

令和3年第7回熊野町議会全員協議会

会議録

1. 招集年月日 令和3年7月30日

2. 招集の場所 熊野町議会議場

3. 開会年月日 令和3年7月30日

~~~~~○~~~~~

4. 出席議員（15名）

|           |          |
|-----------|----------|
| 1番 水原耕一   | 2番 福垣内邦治 |
| 3番 光本一也   | 4番 中島数宜  |
| 5番 尺田耕平   | 6番 竹爪憲吾  |
| 7番 諏訪本光   | 8番 沖田ゆかり |
| 9番 片川学    | 10番 時光良造 |
| 12番 荒瀧穂積  | 13番 山吹富邦 |
| 14番 山野千佳子 | 15番 中原裕侑 |
| 16番 大瀬戸宏樹 |          |

~~~~~○~~~~~

5. 欠席議員（1名）

11番 民法正則

~~~~~○~~~~~

6. 説明のため出席した者の職氏名

【総務部・健康福祉部】

(1) 熊野町地域経済応援クーポン券事業について（報告）

(2) 新型コロナワクチン接種状況について（報告）

|        |      |
|--------|------|
| 町長     | 三村裕史 |
| 副町長    | 岩田秀次 |
| 教育長    | 平岡弘資 |
| 総務部長   | 宗條勲  |
| 健康福祉部長 | 時光良弘 |
| 建設農林部長 | 堂森憲治 |

|               |           |
|---------------|-----------|
| 教 育 部 長       | 隼 田 雅 治   |
| 総 務 部 次 長     | 西 岡 隆 司   |
| 住 民 生 活 部 次 長 | 立 花 太 郎   |
| 防 災 安 全 課 長   | 花 岡 秀 城   |
| 産 業 観 光 課 長   | 榎 並 正 和   |
| 財 務 課 長       | 西 川 伸 一 郎 |

7. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長 西 村 隆 雄

8. 案件

【総務部】

(1) 熊野町地域経済応援クーポン券事業について（報告）

【健康福祉部】

(2) 新型コロナワクチン接種状況について（報告）

【議会】

(3) 各常任委員会の活動状況について（報告）

(4) 議会運営委員会の活動状況について（報告）

(5) 議会広報特別委員会の活動状況について（報告）

(6) その他

9. 議事の内容

(開会 9 時 2 7 分)

○議会事務局長（西村） おはようございます。

お時間少々早いんですが、皆さんおそろいのようなのでお願いしたいと思います。

本日、民法議員さんの御欠席の旨、御連絡をいただいております。

それでは、お願いいたします。

○議長（大瀬戸） おはようございます。

議員の皆様方、また執行部の皆様方におかれましては、本日はお忙しい中を全員協議

会にお集まりいただきましてありがとうございます。

本日の全員協議会では、執行部から報告案件2件についてそれぞれ説明を受けることとし、後ほど議会からの案件について御協議いただきたいと思います。

それでは、皆様から様々な御意見をいただきながら円滑に進めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

協議会の開会に当たりまして、町長から発言の申出がありましたので、これを受けたいと思います。三村町長。

~~~~~〇~~~~~

〇町長（三村） 皆さん、おはようございます。

皆様方におかれましては、大変お忙しいところお時間をいただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、首都圏を中心に感染が拡大し、感染の第5波に入っております。早期の感染収束を図るため、ワクチン接種を早めたいところではございますが、ここに来てワクチン供給が期待どおりに進まない見通しとなり、非常に憂慮しております。国・県に対しワクチンの安定供給を継続要望するとともに、町内の予防対策につきましても、県内の感染状況等を踏まえて適宜強化してまいります。

次に、今月7日から9日にかけて梅雨前線による大雨に関しましては、5月に変更された避難情報発令基準に基づく初めての避難指示を発令いたしました。感染症の影響もあってか、避難所への避難者数は300名弱にとどまりましたが、ペット同行避難者の受入れも含め、避難所運営を円滑に行うことができました。この大雨では、幸いなことに人的被害はございませんでしたが、家屋の床下浸水や道路等のインフラに被害が生じております。

さて、本日は2件の報告をさせていただきます。

1件目は、熊野町地域経済応援クーポン券事業についてでございます。地域経済の活性化と町内事業者への支援を目的として、昨年度に引き続き、第2弾となるクーポン券事業の概要について報告いたします。

2件目は、新型コロナワクチン接種状況についてでございます。現時点における予約、接種、ワクチン配分状況について報告いたします。

以上の2件でございます。

なお、さきの大雨に伴う一連の災害対応と被災状況の詳細につきましては、引き続き、

副町長に説明をさせます。

議員の皆様方におかれましては、諸施策の御理解、御支援を賜りますようお願い申し上げます、冒頭の挨拶といたします。本日はよろしくお願いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 岩田副町長。

~~~~~○~~~~~

○副町長（岩田） それでは、今月7日から大雨に伴う対応等について、気象状況、町の体制、被害状況及び避難状況を御説明いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 副町長、着座で結構です。

~~~~~○~~~~~

○副町長（岩田） まず、資料1の気象状況及び町の体制（経緯）を御覧ください。

7日の16時28分、「大雨注意報」が発表されたことから、防災安全課の担当職員1名が注意体制を取り、気象情報等の収集を行いました。さらに翌8日の4時には災害対策本部の設置に向けて2人体制に補強いたしました。その後、大雨警報（土砂災害）に続き、土砂災害警戒情報が発表されたことから、災害対策本部を設置して非常体制を取り、6時15分に警戒レベル4、避難指示を発令し、避難所7か所を開設いたしました。その後、非常体制を維持した上で、断続的に災害対策本部員会議を開催し、気象情報や被害状況等に応じて、順次対策を講じたところです。21時の時点で警戒レベル4から警戒レベル3、高齢者等避難に移行し、避難所を縮小いたしました。

翌9日、朝方から雨雲の動きが活発になるとの気象予報を受け、8時5分に警戒レベル4に引き上げ、再び避難指示を発令しました。その約40分後に土砂災害警戒情報が発表され、9時の時点では時間雨量30ミリを超える激しい降雨となりました。16時15分に土砂災害警戒情報が解除されたことで、17時10分に警戒レベル3、高齢者等避難に移行し、非常体制を維持したまま避難所を縮小いたしました。その後は雨雲の状況も落ち着き、大雨警報から大雨注意報に変わったところで災害対策本部を解散して警戒体制へと移行し、翌10日の7時に避難所を閉鎖いたしました。

次に、2の被害状況でございます。このたびの大雨では人的被害は確認されておりません。住家被害は、被害棟数が9棟で、この全てが床下浸水でした。公共土木施設関係では、道路被害は、町道松ヶ丘1号線の道路陥没など全13件。河川被害は、町管理河

川では串掛川など14件。県管理河川においても、熊野川、道上川において被害が確認されております。農林施設被害は43件で、農地の被害は町内随所で確認されています。また、町道・県道での冠水が3件ございましたが、いずれも8日の早い段階で解消されております。その他のり面崩壊が2件ございました。

概算の被害額ですが、町管理分の公共土木施設関係では1億650万円、農林施設関係では4,250万円を見込んでおります。このうち早期の現地対応を必要とする事業費につきましては、8月に予定をいただいております臨時議会に提案させていただき補正予算に計上することとしております。

最後に、3の避難者数につきましては、避難者が最大となった7月8日の9時時点の状況でございます。合計欄にありますように、男性112人、女性172人の合計284人です。ペットの同行避難は、犬が6匹、猫が4匹となっております。

今回は日中の降雨量が多く、夜にかけて雨が落ち着いたということもあり、日中に比べて夜間の避難者数は大きく減少いたしました。引き続き、危険な地域にお住まいの方の積極的な避難につながるよう避難情報等を適切に発令するとともに、様々な場面において命を守るための行動などについて周知を図ってまいります。

今月7日からの大雨に伴う対応についての説明は、以上でございます。

~~~~~〇~~~~~

○議長（大瀬戸） 以上、報告でございましたが、特にございませぬね。

（「はい」の声あり）

○議長（大瀬戸） それでは、この件につきましては以上といたしまして、早速協議会に移ります。

報告案件、熊野町地域経済応援クーポン券配布事業について、執行部から説明を受けたいと思います。宗條総務部長。

~~~~~〇~~~~~

○総務部長（宗條） 報告案件1、熊野町地域経済応援クーポン券事業につきまして御説明いたします。

資料1を御覧ください。

1の目的にありますように、本事業は、いまだ収束が見通せない新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響を踏まえ、その活性化を図るとともに、町内事業者を支援することを目的とするものでございます。

2の概要のとおり、1,000円以上の買物等で使える1枚600円分の割引クーポン券10枚セットを全世帯に配布し、町内の登録店舗で使用していただくものでございます。世帯当たりの割引総額6,000円は、昨年度事業と同額でございます。

3の事業規模のとおり、約1万600世帯に配布するクーポン券の額面総額は6,360万円でございます。

4の運用にありますように、クーポン券が使用できる店舗は小売業やサービス業などの店舗と飲食店、この2つの形態で募集する登録制度といたします。クーポン券は、全ての店舗で使える8枚と、飲食店用2枚の計10枚をセットにし、各世帯に特定記録郵便で送付いたします。クーポン券の使用に際しては、経済効果の観点から1,000円以上の1会計につき1枚の使用とし、消費動向に刺激や変化をもたらすことを期待して、登録店舗には独自の特典を消費者に提供していただきます。

5の経済効果のとおり、10枚全てのクーポン券が使用された場合の経済効果額は1億600万円となります。

6のクーポン券使用期間にありますように、本年11月1日から来年1月31日までの3か月間を使用期間とする予定でございます。

7の予算額のとおり、クーポン券の作成や郵送、事業の周知や広告、登録店舗との連絡などに要する人件費や諸経費等の事務費として1,700万円、使用済みクーポン券を換金する事業費として6,360万円、合計8,060万円を見込んでおります。昨年度と比較し、事業の効率化によって340万円程度の事務費を圧縮いたします。この予算額につきましては、8月に予定いただいております臨時議会に提案をさせていただき補正予算に計上いたしたいと考えております。

資料右側、8の事業実施スケジュールのとおり、プロポーザルによる委託業者の選定後、10月の初めに委託契約を締結、中旬から登録店舗の募集、後半にクーポン券を発送し、クーポン券使用期間を経て、2月末の事業完了予定としております。

最後に、9の事業概要として、クーポン券のイメージ図と事業の流れを掲載しております。

説明は以上でございます

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 執行部からの説明が終わりましたので、この報告について質疑があればお願いします。質疑はありませんか。荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○12番（荒瀧）　　ちなみに熊野町の年間消費額は、幾らぐらいが出ておりますか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸）　　宗係部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○総務部長（宗係）　　町内全体のこういった前回のクーポン券の消費ではなくて、全体の消費額。ちょっと今データがございませんので、また御報告いたします。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸）　　ほかにございませんか。光本議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○3番（光本）　　4番の運用のところに記載してある3つ目ですが、全店舗共通が8枚、飲食店用が2枚。今回はこれが6枚4枚だったかと思うんですが、変更された理由についてお願いします。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸）　　榎並産業観光課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○産業観光課長（榎並）　　今回は5枚5枚でございました。いろいろと利用していただく方にアンケートを聞き取ったり、あと利用者の、実際に登録店等にもアンケートを取ったところによると、やはり町内の事業所の中で飲食という率がかなり少ないというのが一つございました。そういう部分で、やはり飲食に使うのが難しいという意見のある中で、全体の事業所の中で飲食は、大体2割程度の飲食店というのが見込めますので、それを基準にさせていただいて、10枚の中の2枚という形にさせていただきました。

　　以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸）　　光本議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○3番（光本）　　実績からということで、解釈でよろしいですかね。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（大瀬戸）　　榎並産業観光課長。

○産業観光課長（榎並） そのとおりでございます。

○議長（大瀬戸） 光本議員。

○3番（光本） じゃあ、すみません、前年度の実績、予算額のところに記載の前年度実績7万6,620枚、これ1万600世帯でいくと72%。他市町も同様の事業をやつとる実績から見ると、ちょっと72%なんで、ほとんど90%以上の市町が多いんですが、ちょっと低いように思うんですが、分析のほうはどのようにされましたか。

○議長（大瀬戸） 榎並課長。

○産業観光課長（榎並） 近隣の市町のクーポン券の利用というのはやはりちょっと高いのはお聞きしております。うちとの比較をした段階で、直接やはりクーポン券をお渡ししたということをお聞きしまして、うちの場合は、前は一度引換券をお配りしまして、各登録店のほうでクーポン券を受け取るという方法の2段階をさせていただきました。そのことによりまして、ちょっと戸惑われた方というのがやっぱりいらっしゃったんじゃないかなというふうにはちょっと伺っております。

そういう部分を踏まえまして、今回は特定郵便を使わせていただいて、直接クーポン券を各世帯のほうにお配りする方法を取らせていただいて、利用率を上げさせていただきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（大瀬戸） 光本議員。

○3番（光本） 最後に、この事業の財源、国・県等の財源はどのようにありますか。

○議長（大瀬戸） 榎並課長。

○産業観光課長（榎並） これも国のコロナの交付金のほうを充てさせていただくことを予定しております。



以上です。

〇3番（光本） ありがとうございます。

〇議長（大瀬戸） 尺田議員。

〇5番（尺田） 前回なんですけども、高い印刷費をかけて作ったこのクーポン券の台紙が大量に余ってるということで、それを今後どういうふうにするんかいうて聞いたところ、また次も活用しますというような答えだったと思うんですけども、前回のものは当然今回は使えんと思うんですが、それについては廃棄するんですかね。

〇議長（大瀬戸） 榎並課長。

〇産業観光課長（榎並） 前回使っていただいた使用済みのクーポン券の半券とか、そういったものは一応全部保管しております。最終的にこれ会計検査とかにかかってくるための資料として5年以上は保管する形を考えております。

以上でございます。

〇議長（大瀬戸） 尺田議員。

〇5番（尺田） 昨年度全く未使用のものについては大量に残ってるということで、今年度また同じようなことをするなら有効的にそれを使えるようにしてもらえたらというふうには思ってたんですけども、大体額として何円分ぐらいの、前回の台紙が残ってるんでしょうかね。単価と余った枚数でちょっと出してもらえりゃと思うんですが。

〇議長（大瀬戸） 宗條部長。

〇総務部長（宗條） 実際に御用意したクーポン券のうち2割が引き換えられてないということですので、その2割分のクーポン券は残っておるという状況にあります。

印刷費等の金額がどの程度になるかというのは、ちょっと今手元に資料がございませ

るので、また御報告させていただければと思いますけれども。

今回、先ほど御説明のとおり、クーポン券を全て世帯のほうに発送いたしますので、要するに手元に残るクーポン券はないということになってまいります。それと、御指摘のように券について、ちょっと金券のような形で前回は印刷されましたので、もう少し効率的な印刷方法等はないのかということも含めて、業者選定に当たっては、そういった提案も受けながら事業を進めていきたいというふうに考えております。

~~~~~〇~~~~~

○議長（大瀬戸） いいですか。ほかにございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（大瀬戸） ないようですから、ただいま熊野町地域経済応援クーポン券事業について、この事業につきましては、議員から出ました意見に配慮しながら適切に事業を実施していただくとともに、事業の進捗に併せて適宜報告されるよう要望し、次に移りたいと思います。

続いて、報告案件、新型コロナワクチン接種状況について、執行部から説明を受けたいと思います。時光健康福祉部長。

~~~~~〇~~~~~

○健康福祉部長（時光） それでは、新型コロナワクチン接種状況につきまして、お手元の資料2により御説明をさせていただきます。

まず、1の接種の実施についてでございますが、現在、12歳以上の住民基本台帳に記載されている方へ新型コロナワクチンの接種券を発送し、30歳以上の方のワクチン接種を実施しております。

2の対象者及び対象者数でございますが、令和3年6月1日より、当初16歳以上であった接種対象年齢を12歳以上に引き下げ、対象者を拡大しています。本町における令和2年1月1日現在、こちらは国の基準によりこの日にちを使用しておりますが、この日現在の12歳以上の人口は2万1,643人で、2回接種されると4万3,286回の接種が必要となります。

次に、接種券の発送（予定）件数でございます。65歳以上の高齢者及び基礎疾患を有する方の優先接種から30歳以上の方の一般接種までは、ワクチンの供給量及び予約可能人数に応じて、順次、接種券を発送しております。今後、ワクチンの供給量の減少により、接種機会の確保は難しくなる見込みでございますが、大規模接種、職域及び大

学での接種が実施されていることから、7月16日に16歳から29歳の方に、12歳から15歳の方は7月下旬としておりますが、26日に接種券を発送させていただきました。職域接種等で個別に発送したものを除いているため、先ほどの対象者数と発送の合計数には差が生じております。

続きまして、4の予約状況でございます。現在30歳以上の方、一部基礎疾患を有する方等で16歳以上の方の予約を受け付けており、7月18日現在において、1万2,450人、全対象者の約57.5%の方が予約をされている状況です。

次に、5の接種状況でございますが、7月18日現在における町内の1回目の接種者は9,797人で、接種率は約45.3%でございます。2回目の接種者は5,321人で、接種率は約24.6%となっております。ただ、今週5日間、2回目接種の集団接種を行いましたので、本日の接種終了後の2回目の接種率は40%に近づく数字となるものと思っております。

6のワクチンの配分状況でございますが、現在、到着済みのワクチンは18箱、3,510バイアルで、2万475回の接種が可能な回数となっております。資料では8月末までに到着が決定しているワクチンは5箱、975バイアルで、5,850回接種可能分としておりますが、先日28日の配分で1箱増えましたので、こちらは6箱ということになっております。今後、12歳以上の対象者全てが接種するために必要なワクチンは、こちらの資料、15箱となっておりますが、残り14箱ということになりますが、現時点では9月以降の国の配分、こういった予定というのは示されていないのが現状でございます。

次に、7の接種等スケジュールでございますが、65歳以上の高齢者のうち接種を希望された方は、一部を除きまして7月中に完了する予定でございます。6月末までに40歳以上の方の接種券を発送し予約受付を行ってまいりましたが、7月5日には30歳から39歳の方に接種券を発送し、7月10日から予約受付を開始しています。30歳代の一部の方には7月の町民会館、または役場において実施したバス接種での集団接種及び医療機関での個別接種を受けていただいております。16歳から29歳の方の接種券は7月16日に、12歳から15歳までの方の接種券は7月26日に発送いたしました。現在、予約枠に余裕がないため予約できない状況となっておりますが、今後のワクチンの供給量に応じて接種計画の見直しを行いまして、今後、町広報やホームページ、町のLINEで周知することといたしております。

それから、8の予防接種健康被害救済制度の相談件数でございますが、7月18日現在において、これにつきましては4件の御相談がありました。このうち接種後に脳梗塞を発症された方と全身の不調を訴えられている方、この2件につきましては申請の意向があるというふうに伺っております。ほかの2件につきましては、接種後のアナフィラキシーを発症された方と心不全と診断された方ということでございましたが、こちらの方は申請はされない意向というふうに伺っております。

最後に、資料にはございませんが、昨日、県が中心となりまして、県内全市町でワクチン接種に係る覚書を締結いたしました。これにより、県内の市町においてはこれまで必要とされていた届出をしなくてもどの市町でも接種を受けていただくようになります。こちらの受付方法等でございますが、各市町で異なりますので、今後、県が取りまとめまして周知される予定というふうに伺っております。

以上で説明を終わります

~~~~~〇~~~~~

○議長（大瀬戸） 執行部からの説明が終わりましたので、この報告について質疑があればお願いします。質疑はありませんか。ないですか。

（「なし」の声あり）

○議長（大瀬戸） それでは、新型コロナワクチン接種状況についてはその概要を承知いたしました。本件については、引き続き円滑なワクチン接種を実施していただきますよう要望し、まとめとさせていただきます。

以上で執行部からの報告を終わります。

執行部の皆さん、ありがとうございました。

暫時休憩します。

（休憩 9時55分）

（再開 9時56分）

~~~~~〇~~~~~

○議長（大瀬戸） 休憩前に引き続き、会議を再開します。

報告案件1、各常任委員会の活動状況について、各常任委員会の委員長から説明を受けたいと思います。

それでは、竹爪総務厚生委員長、お願いします。

~~~~~〇~~~~~

○総務厚生委員長（竹爪） 座ったままでよろしいでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 座ったままでお願いします。

~~~~~○~~~~~

○総務厚生委員長（竹爪） 7月1日に総務厚生委員会を開催させていただきました。協議内容ですが、令和2年度主要事業の実績状況について、そして令和3年度の主要事業の概要及び課題等について、3番目に総務厚生委員会の活動計画の策定について協議させていただきました。全員出席の6名の委員でさせていただきました。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 次に、片川文教委員長、お願いいたします。

~~~~~○~~~~~

○文教委員長（片川） 7月26日、文教委員会を開催いたしました。主な協議、そして調査内容についてですが、1点目、3学期の主要事業の実績状況について、2点目、令和3年度の主要事業の概要及び1学期の状況について、そして年間の委員会活動計画についてを協議いたしました。教育長をはじめ教育部の部長、課長、次長、教育指導監出席の下に開催し、終了いたしました。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） ありがとうございます。

次に、尺田産業建設委員長、お願いします。

~~~~~○~~~~~

○産業建設委員長（尺田） 7月7日に産業建設委員会を開催いたしました。内容でございますが、まず大原ハイツ砂防堰堤の現地視察を行った後、役場に戻りまして、その質疑応答を行いました。次に、前年度の事業実績及び今年度の主要事業の計画について質疑を行いました。その後、本年度の産業建設委員会の活動計画について協議をして終わりました。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） ありがとうございます。

各常任委員会委員長からの報告が終わりました。

この報告について質疑があればお願いします。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(大瀬戸) ないようですから、各常任委員会の活動状況についてはこの程度として、次の報告に移りたいと思います。

報告案件2、議会運営委員会の活動状況について、議会運営委員会委員長から説明を受けたいと思います。

それでは、時光議会運営委員長、お願いします。

~~~~~○~~~~~

○議会運営委員長(時光) 令和3年4月23日に議会運営委員会を開きました。協議内容としては、新しく委員の選任について。それが基本で、あとワールドカフェについてということで協議いたしました。

続いて、5月7日金曜日、議会運営委員会を開きまして、令和3年第2回熊野町議会臨時会5月の運営についてということで話し合いました。

続いて、5月20日木曜日、議会運営委員会を開きまして、令和3年第3回熊野町議会定例会の日程について、コロナワクチンの集団接種の日程などで、6月15日に1週間繰下げということを決めました。

続いて、6月10日、議会運営委員会を開きまして、6月議会の運営について話し合いました。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長(大瀬戸) この報告について質疑があればお願いします。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(大瀬戸) ないので、議会運営委員会の活動状況についてはこの程度として、次の報告に移りたいと思います。

報告案件3、議会広報特別委員会の活動状況について、議会広報特別委員会委員長から説明を受けたいと思います。

それでは、沖田議会広報特別委員長、お願いします。

~~~~~○~~~~~

○議会広報特別委員長(沖田) 議会広報特別委員会の活動状況を報告いたします。

令和3年4月5日から令和3年4月19日まで、熊野議会だより第118号の記事校正について開催いたしました。

令和3年6月18日、熊野議会だより第119号の紙面構成、編集スケジュール、原稿作成依頼等について開催いたしました。

令和3年7月7日、熊野議会だより第119号の記事校正について、それから、令和3年7月14日、119号の記事校正について開催いたしましたけれども、常任委員会の紙面のところで、豪雨による学校の臨時休業などにより、文教委員会の開催が延期となりましたので、当該ページを議会豆知識のページに差し替えることといたしました。

令和3年7月20日、第119号の最終記事校正を終え、全国広報コンクール、広島県広報コンクールの実施について、熊野議会だより、全国では第115号を応募し、広島県のほうでは第117号を応募することといたしました。

また、8月11日の臨時議会終了後に広報特別委員会を開催いたしまして、次号からの紙面のリニューアル、新しく委員の皆様とどういった広報を作っていくかといったことをまた協議していきたいと思っておりますので、以上でございます。

~~~~~○~~~~~  
○議長（大瀬戸） ありがとうございます。

それでは、議会広報特別委員会の活動状況についてはこの程度として、次の協議に移りたいと思います。

続いて、その他ですが、まずは私のほうから、去る6月定例会において決定をいたしました荒瀧議員の発言の取消しについて報告をいたします。この件につきまして、事務局に資料を配付させますので、しばらくお待ちください。

ただいま配りました資料は、6月定例会の速記録のうち、荒瀧議員の一般質問の部分を抜粋したのですが、そこに荒瀧議員からの申出により議長において取り消すこととした箇所を見え消しで記しております。この件については、これにより承知いただきたいと思っております。

なお、荒瀧議員が不穏当な発言をしたことにつきましては、口頭により荒瀧議員に厳重注意をいたしております。

また、この件に関し、議長である私の適切な処理が少しずれたということにつきましては深く反省をしております。おわびを申し上げます。どうもすみませんでした。

ここで荒瀧議員からの発言の申出がありましたので、これを許します。荒瀧議員。

~~~~~○~~~~~

○12番（荒瀧） せんだっての議会、表現の仕方等の過ちもございまして謝罪いたす点、深く反省をしております。ただ、少子化問題、今から高齢化問題というのは非常に個人的な問題、プライベートの問題に入っていくと得ません。その中で、町のリーダーたる人が家庭内の協力体制がないというのは大変残念であったというのを表現したかったわけでございます。ここは皆さん御協力いただき、御理解いただきながら、各家庭の中でもそういう家庭環境をつくる中からこういうプライベートの問題、高齢化問題、介護の問題、少子化問題は解決できる糸口があると私は確信をしております。

2点目、13年前の選挙の件でございます。基本的には事実に裏づけがないものですから訂正をさせていただきましたけども、私も信頼できる先輩の意見、この方も選挙にしっかり入っていらっしゃった方でございます。町長の意見より私はその先輩議員のほうを信頼しているわけでございますけれども、いかにせん、議会のほうは調査権がございません。そんな中で選挙を1回踏まれて、その後ずっと無投票であると。無投票というのは非常にいいようで悪い点もあるんです。熊野の課題が明確に出ないわけです。だから、このあたりも次回の一般質問で公約と実績と信頼と、これが町の執行部たる町長の責任だと私は思っておりますので、十分な議論の内容は煮詰めますが、併せて今からもやってまいります。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） その他、何かございますでしょうか。尺田議員。

~~~~~○~~~~~

○5番（尺田） ちょっともう1か所、削除というか、要求をしてもらいたいところが、個人的に思っているところがあるんですけども、町長選挙のときの話なんだけど、大瀬戸議長が落選されて、たしか、ちょっと細かいのは覚えておらんのかなけど、あなたよりはよかったとかどうのこうの言いよったと思うんですが、その表現のところは大分不適切で失礼な表現だったというふうに私は記憶しとるんですが、できればあそこの箇所も削除すべきじゃないのかなというふうに思いますが、皆さん、どうでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（大瀬戸） 今の御意見に何かございますか。

荒瀧議員。



～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○12番（荒瀬） 当然、時間が短いものですから深く話ができないわけですが、この件は1年半前の定数削減の問題からずっとつながっておるわけでございます。そういう自らが委員長で決議したものを数の論理でひっくり返すと。これは議会人としての問答無用なるものであると。今度は言い換えます。そういう意味で、改めて申し上げたことです。これはずっと言い続けますよ、私が生きとる間中。

以上です。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（大瀬戸） 尺田議員、何かありますか。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○5番（尺田） それはそれ、これはこれで、今のはわしはよう分からんのじゃけど、理由というか、理屈が通るんかのうというふうに思うんですが、皆さん、どう思うとってでしょうか。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（大瀬戸） 時光議員。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○10番（時光） 議長が消さなくてもいいんならそのままいいんじゃないですか。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（大瀬戸） じゃあ私の私見を言わせていただきますと、非常に失礼な発言だと思いますが、あえてそこまで削るまいというふうな判断をしました。

以上です。

荒瀬議員。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○12番（荒瀬） そんな曖昧な流し方をしたら駄目ですよ。あのときの審議をもう一遍やりましょうよ。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（大瀬戸） 荒瀬議員、趣旨が違いますよ。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○12番（荒瀬） いやいや、趣旨は一緒なのよ。そこなの、ポイントは。だからもう一遍議論しましょうよ、定数削減。わしはえっと要らん思うんですよ、まだまだ減らして

ええと思う。

〇議長（大瀬戸） 荒瀧議員の発言を認めません。いいですね。

ほかにございませんね。

一つ、ちょっと報告として、途中経過なんですけど、タブレットのことにつきまして少し報告をさせていただきます。

先日、業者とといいますか、そういう関係をやっている業者と、それからソフト会社とテレワークで、リモートで会議をさせていただきました。執行部の方も3人ほど参加して、あらましのことのレクチャーを受けたということをしております。ただ、何せまだ基本の基の字というところを習っただけでございます、今まだ情報の収集中であります。来月、臨時議会の後ぐらいに、また今度は執行部の方を含めて詰めて話したいと思っているところでございまして、まだまだスムーズな情報が、なかなかこのコロナ下で情報が取れないというのもあったりして、実際のところ、使っているまちの生の声が聞きたいというところがあるんですが、ようやく行けるかなと思っていた矢先にまたちょっと全国的にコロナが蔓延してまいりましたので、ちょっとまた不透明になってきたかなというようなところまで今進んでいるという御報告でございます。

それから、沖田議員、広報委員長として何か、ほかにはいいですか、今のところ。沖田議員。

〇議会広報特別委員長（沖田） すみません。8月11日に詳しく委員の皆様と協議するんですけども、議会だよりの表紙、今までスポーツ少年団を取り上げてきましたが、今回で最後の団体となりましたので、次号からは表紙、裏表紙、ともに新しい企画でスタートしたいと思っております。

また、委員の皆様から出てきた意見といたしましては、一般質問の顔写真、これは事前に撮るのではなくて、質問しているところを撮っていただいたほうが臨場感があるのではないかとといったような御意見がございましたので、そういったところ。また、一般質問の掲載の仕方。今カテゴリー別に載っているんですけども、これも今後通告順にするのか、カテゴリーにするのかというところをまた話し合っていきたいと思っておりますし、議案審議の紙面、今のままでいくのか、もっと町民の方が読みやすい紙面にしていくのかといったようなことも、また8月11日に委員の皆様と一緒に協議していき

たいと思っております。

以上です。

~~~~~〇~~~~~

○議長（大瀬戸） ありがとうございます。

ほかにないですね。

それでは、以上をもちまして全員協議会は終了といたします。

（閉会 10時13分）

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

熊野町議会副議長